

地域需要創造型等起業・創業促進補助金採択者事例

津波古 潔(つはこ きよし) 氏 【地域需要創造型起業・創業】(沖縄県宜野湾市)

自社生産のハーブや果樹と、雇用の場を求める障がいを持つ方との繋がりから生まれる農産加工品とサービスの提供

【事業テーマ】 障がい者等の近郊就労者資源を活用した農産物及び農産加工品の生産事業展開

【設立日】 平成 25年4月1日 【創業の場所】 沖縄県宜野湾市

【創業を志した経緯・きっかけはなんですか？】

私はこれまで障がいを持つ方が身近にいる環境で暮らしてきました。そうした環境の中で気づいたことは、障がいを持つ方が社会参加できる場が本当に少ないということです。

そこで、障がいを持つ方が農業を通して共に楽しく働き、そうして得られたものを食べるという「共・楽・食・農」を実現できる場を創り出し、ビジネスと雇用の創造につなげ、地域発展に貢献することを考えました。

【事業の独創性と今後の展望について教えてください！】

- ・まずは、コリアンダー、バジル、チャービルといった主力のハーブ類の生産と出荷に注力します。
- ・福祉施設等の団体向けの食事の提供を事業の一つの柱として育てます。
- ・利益向上を念頭にプライベートブランドを構築します。
- ・動物医療用の施設等、異分野の方々との連携により、新たなビジネスを展開します。

【創業補助金活用のために支援を受けた機関】

(認定支援機関) 波平正税理士事務所

(支援内容) 会社法や定款作詞といった法人設立に係る法規面の支援、財務総務面支援

